

～小学校教育実習を特別支援学級で行いました～

私は小学校教育実習を特別支援学級で行いました。自閉症・情緒障害学級と知的障害学級の二つの学級に分かれており、2年生～6年生がいました。実習で大変だったことは、学力の差がある児童それぞれの実態をきちんと把握して授業を行うことでした。そのために、担任の先生の支援方法や、授業中や休み時間の姿を観察したうえで授業づくりに取り組みました。読み書きが良くできる児童も、そうでない児童も、学習意欲の高まるような教材を作ることがとても難しく、何度もやり直しながら精練の授業に臨みました。児童の実態に合わせた教材作りを工夫したことで、児童にとってより良い学習に繋がり、新たな「できた！」を増やせたように思いました。授業をつくる学修が役立ち、児童の前で授業を行う自信に繋がりました。小学校教育実習での経験を生かしながら、将来に向かって前進していきたいです。



大学 発達教育学部 発達支援教育学科 3年 大塚 伊織
千葉県私立植草学園大学附属高等学校出身

～「障害児の生活」を受講して～

「障害児の生活」では、植草学園の学びの特色の一つである、「障害」について自分が関心のあることを題材に調べ発表しています。

私は、「視覚障害の人への対応」について発表しました。視覚障害とはどのような症状があるのか、情報を発信するときにどのような方法を使って伝えたら相手にわかりやすく伝えられるかを調べ、もし街中で見かけたら、どのように接して対応すれば良いのかを、これまでの自分の経験を基に資料を作り発表しました。はじめはみんなの前で発表することに緊張しましたが、「良い発表だった」と言ってもらえてとても嬉しかったです。

この授業では、自分が聞いたことのない障害の名前と症状を聞くことが多く、今後自分が出会う子どもたちのためにも、もっと知っておくべきことがたくさん見つかりとても勉強になります。

私は将来、障害のある子どもたちの力になれるような人になりたいと思っています。たくさんの子どもの力になれるように、これから日々積極的に取り組んでいきたいと思っています。



短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 1年 並木 李香
千葉県立千葉女子高等学校出身



～公開講座2018～

植草学園大学 × 短期大学		出たい学びあひ 支えあひ
1 子どもの発達と学習の基礎	21 動物の不思議な生態	41 心と体の健康と生活
2 発達障害のある子どもの生活	22 動物の不思議な生態	42 心と体の健康と生活
3 発達障害のある子どもの生活	23 動物の不思議な生態	43 心と体の健康と生活
4 発達障害のある子どもの生活	24 動物の不思議な生態	44 心と体の健康と生活
5 発達障害のある子どもの生活	25 動物の不思議な生態	45 心と体の健康と生活
6 発達障害のある子どもの生活	26 動物の不思議な生態	46 心と体の健康と生活
7 わくわくチャレンジ	27 動物の不思議な生態	47 心と体の健康と生活
8 発達障害のある子どもの生活	28 動物の不思議な生態	48 心と体の健康と生活
9 発達障害のある子どもの生活	29 動物の不思議な生態	49 心と体の健康と生活
10 発達障害のある子どもの生活	30 動物の不思議な生態	50 心と体の健康と生活
11 発達障害のある子どもの生活	31 動物の不思議な生態	51 心と体の健康と生活
12 発達障害のある子どもの生活	32 動物の不思議な生態	52 心と体の健康と生活
13 発達障害のある子どもの生活	33 動物の不思議な生態	53 心と体の健康と生活
14 発達障害のある子どもの生活	34 動物の不思議な生態	54 心と体の健康と生活
15 発達障害のある子どもの生活	35 動物の不思議な生態	55 心と体の健康と生活
16 発達障害のある子どもの生活	36 動物の不思議な生態	56 心と体の健康と生活
17 発達障害のある子どもの生活	37 動物の不思議な生態	57 心と体の健康と生活
18 発達障害のある子どもの生活	38 動物の不思議な生態	58 心と体の健康と生活
19 発達障害のある子どもの生活	39 動物の不思議な生態	59 心と体の健康と生活
20 発達障害のある子どもの生活	40 動物の不思議な生態	60 心と体の健康と生活

植草学園大学・植草学園短期大学では、今年度も公開講座を開催いたします。コンセプトは「出会い、学びあひ、支えあひ」です。保育職・教育職・医療関係者の方々を対象としたスキルアップ講座、お子様・親子で参加できる講座、どなたでもご参加いただける健康づくりや教養講座など、全57の講座をご用意いたしております。高校生のみなさんが参加できる「クイズで発想力を豊にしよう」等の講座もあります。詳細・申込はホームページをご覧ください。みなさまのご参加をお待ちしています。

～充実した学生生活です！～

2年生になり、卒業まで1年をきりました。現在特に力を入れているのが、卒業論文です。ノーリフト（持ち上げない、抱えない介護）について友だちと2人で研究しています。ノーリフトとは、移乗介助時に福祉用具を活用し、人力での介助を行わないケア方法です。今回この方法を知り、介



護者、利用者と双方にメリットがたくさんあることが分かり魅力を感じました。実際にノーリフトを取り入れている施設に見学に行くのを楽しみにしています。

趣味では、学外で一般の楽団に所属し、ユーフォニアムという楽器を演奏しています。毎週土曜日に練習があり、地域イベントや慰問演奏など年に20回程の公演を行っています。現在は、8月に行われる吹奏楽コンクールで6年連続全国大会出場をめざし練習に励んでいます。なかなか練習する時間を確保できませんが、去年味わった嬉しさ、感動を今年も実現できるよう頑張っています。卒業後は、利用者さんに寄り添った介護をめざしていきたいです。

短大 福祉学科 地域介護福祉専攻 2年 富樫 菜生
千葉県私立千葉黎明高等学校出身

